

201 HF オートスライド ドア 取付説明書



TOYOTA HIACE
H200

- 作業に入る前に必ず取付説明書を熟読してください。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めてください。
- 本書は製品を廃棄するまで大切に保管してください。

作業前にバッテリーの－(マイナス)端子を外して下さい。

作業に伴う切粉、鉄粉等をボディに残さないでください。
錆の原因になります。



怠ると怪我につながる
注意事項を示してあります。



怠ると部品の損傷等につながる
注意事項を示してあります。



作業をスムーズに進める上での
ポイントを表示しております。



追加情報としての
お知らせを表示しています。

■仕様

	型式名	201型エレクトロート
動力	電源	DC12Vバッテリー
	動力源	DCモーター
本体	全長	1680mm
	全幅	120mmレール部
		180mmモーター部
	全厚	28mmレール部
94mmモーター部		
	重量	12kg
性能	開閉時間	クローザー付:ブザー1秒含約3~4秒
		クローザー無:ブザー1秒含約2.5秒~3秒
	斜度の目安	約8度以内(クローザー有)、約5度以内(クローザ無)

トヨタ・ハイエース(KRH211)を基準に作成してあります。車両の仕様等により本書と内容が異なる場合があります。その場合は現車に合わせた加工をお願いします。

■構成部品



レールASSY



コントロールBOX ASSY



取付ブラケット(前)



取付ブラケット(後)



ドアステー



ステー



当てゴム



プレート裏板



アクチュエータAssy



ヒューズプルリンク



メインハーネスASSY



補助ハーネスASSY
(1600mm)



ドアハーネス



ドアハーネス用チェーン



チェーンブラケット



開閉スイッチ



スパナ



ビスセット



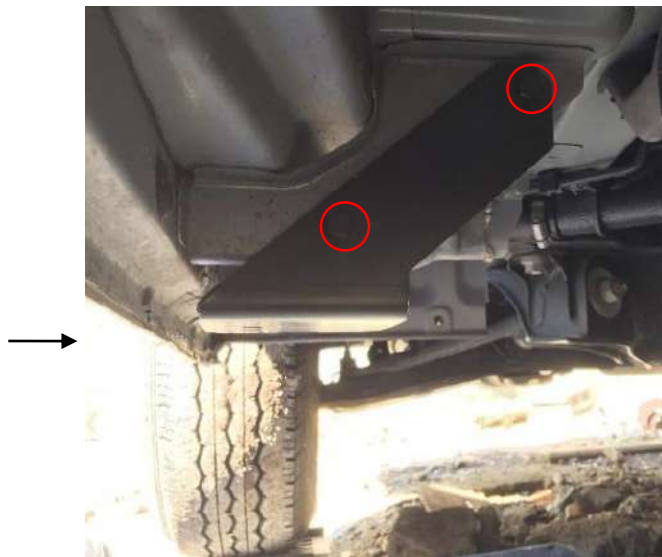
ドアロックスイッチ

1、レールユニット取り付け

○部分に取付ブラケット(前)を取付ける。



取付ブラケット(前)を六角ボルトM8×20(2本)、スプリングワッシャーM8(2個)、ナットM8(2個)で締め付ける。



○部分に取り付けブラケット(後)を取付けます。



取付ブラケット(後)を六角ボルトM8×20(1本)スプリングワッシャーM8(1個)ナットM8(1個)で締め付ける。



ハーネスグロメット、チェーンブラケット取付

乗降ステップの内張を外す。

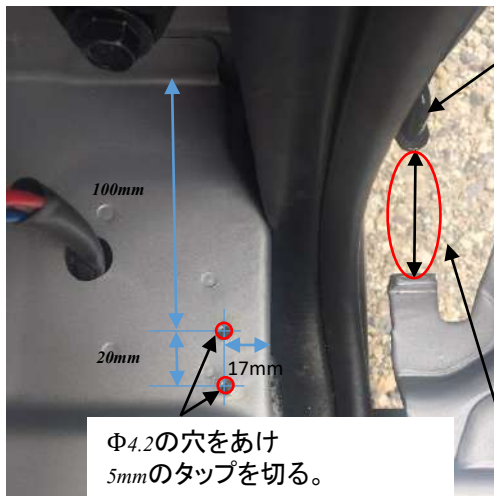
ステップ後の水抜きゴム栓を外し
穴を $\Phi 16\text{mm}$ に広げる。



防錆処理後、グロメットを入れ補助ハーネスを通しステップ上に仮置きしておく。



ステップ側ブラケット取付

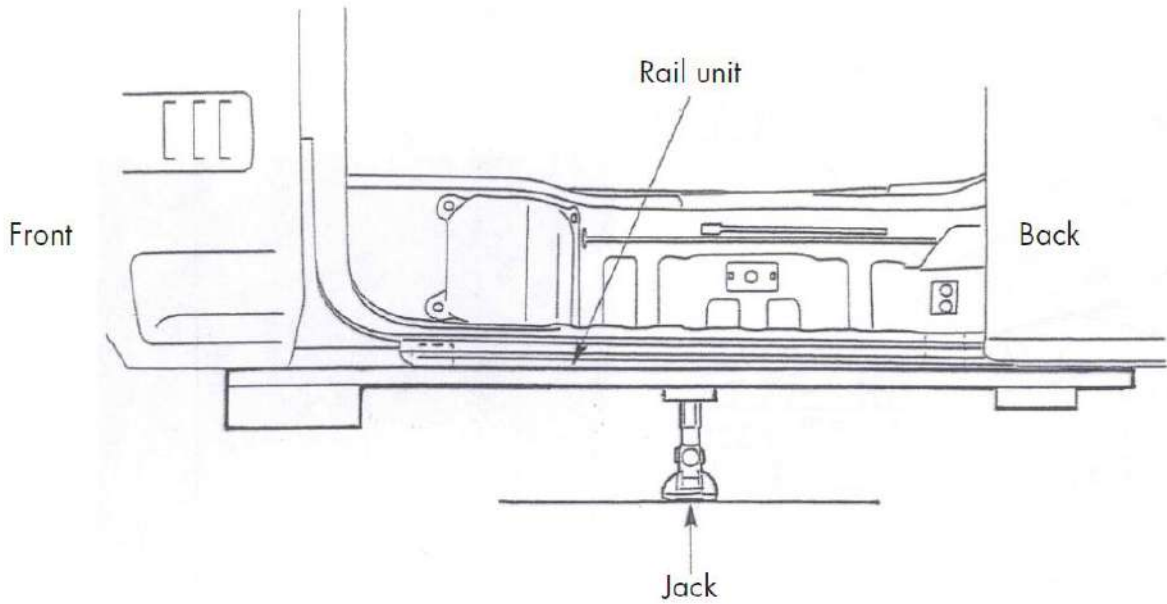


ドアストッパー

ブラケットを取付ける。



穴開け時に、スライドドア
ローラーを傷つけない為
50mmスペースをあける。

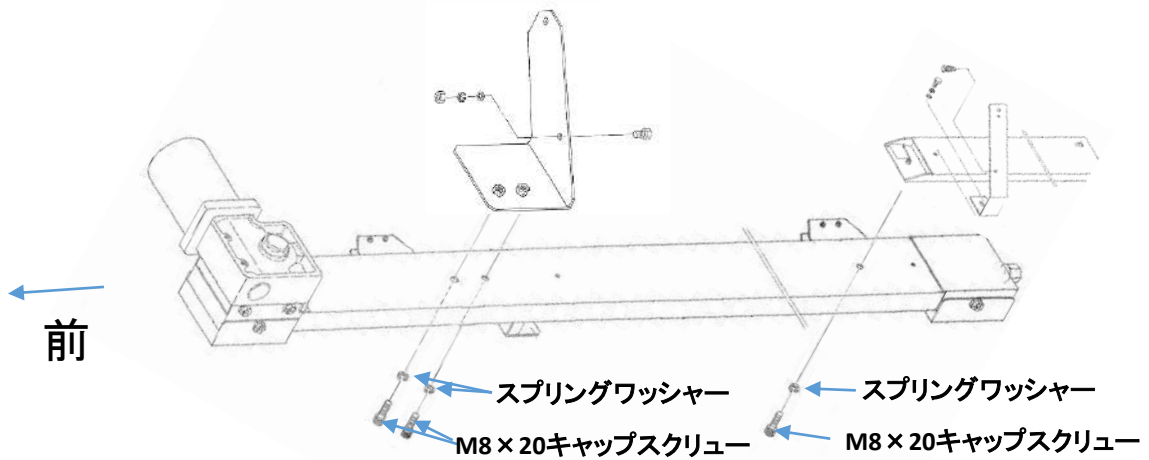


- ①ステップの下にレールを置き、ステップ上から通した補助ハーネスとレールハーネスを同色で結線する。



※押し過ぎるとレールの一部が曲がってしまう恐れがありますのでご注意ください。

注意



- ③ 取り付けブラケット前M8キャップスクリューを仮止めしてください。
- ④ リヤブラケットにM8キャップスクリューを仮止めしてください。
- ⑤ レールASSYと車両との平行を確認し、仮止めの各ボルトを完全に締め付けて下さい。



※各締め付けボルトのネジ部にゆるみ止め剤を塗布して下さい。

注意

6、スライドドア全開ストッパを外す

ワイヤーは、ドア内部に収めてください。



※取外したスライドドア全開ストッパーは無くさない様に大切に保管して下さい。

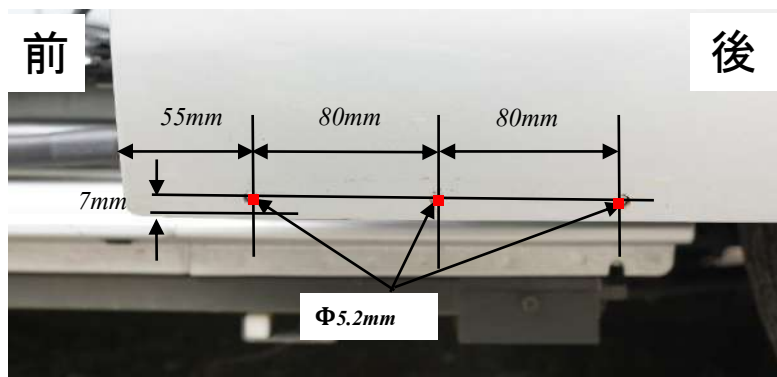
スライドドア全開ストッパー撤去の為、下り坂傾斜時にドアが閉まっていく可能性があります。



7、スライドドア前方下部に三カ所 $\Phi 5.2\text{mm}$ の穴をあける。



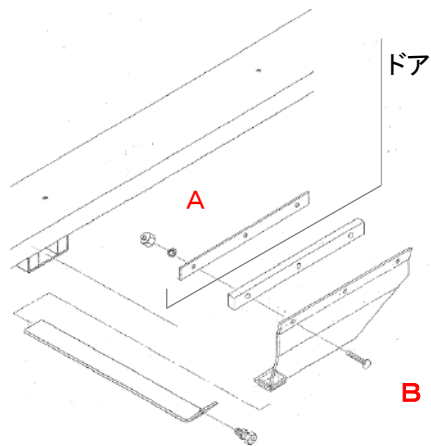
穴は地面と平行に開けて下さい。



8、ドアステーを取り付けた後ステーをリンクホルダーまで差し込んでM6六角ボルトで締め付けてください。



リンクホルダー
レールユニット
ステー
ドアステー



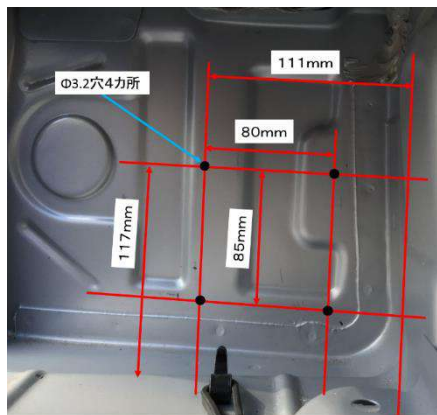
- A. M5ナット × 3
- M5スプリングワッシャー × 3
- プレート
- B. ゴムプレート
- ドアステー
- サラ小ねじM5×25 × 3
- ステー
- M6 六角ボルト

ハーネス取り付け



車載ジャッキ

- 1、ステップ前方の車載ジャッキを取り外す。
- 2、○部分に下図に示す4カ所に $\phi 3.2\text{mm}$ の穴をあけコントロールBOX ASSYを取付ける。
- 3、— — 部分にコードステッカー(大)で補助ハーネスとハーネスAssy(ドア)を固定する。
- 4、コントロールBOXとそれぞれの配線を同色で接続してタイラップで束ねてください。



誤作動防止の為、全配線取り付け終了までブレーカーを押し込まないでください。

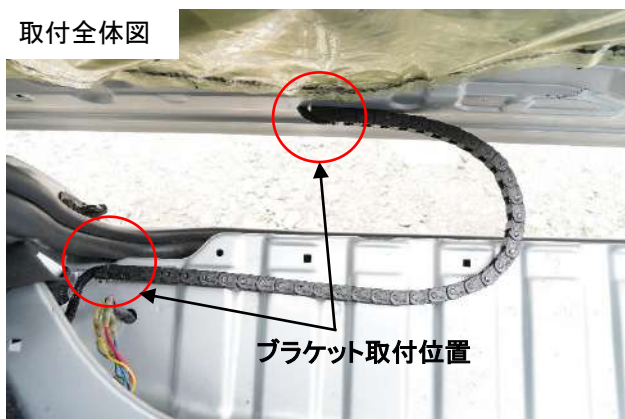
- 1、助手席シートを上げる。
- 2、メインハーネスの白線と黒線のセカンドシート側からエンジンルームへ通します。
- 3、ヒューズブルリンク付の白線を+端子へ、黒線をマイナス端子へ接続します。



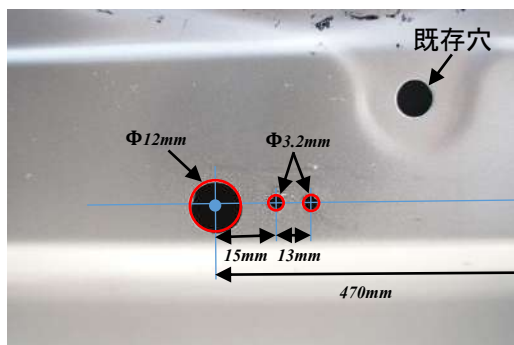
スライドドア内張りを外す。

ドア側ブラケット穴三カ所をあける

取付全体図



拡大図



ブラケットを取付け後、ドアハーネスを
ドア内部に入れチェーンをつなげる。



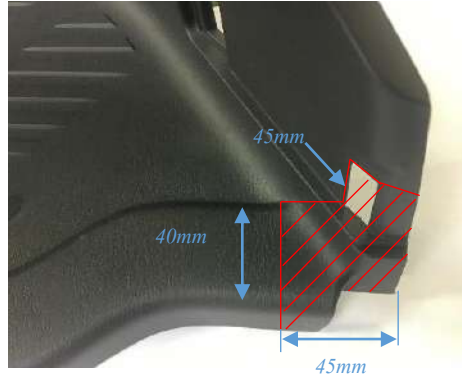
ステップ側のブラケットにチェーンをつなげる。


タッピングスクリューM4×16で締め付ける。




チェーンはボディに接触しないようチェーンの
数を調整してください。

ステップ内張り加工



 部分をカットする。

内張りをステップに取り付ける。

 部分をカットする。



メインハーネスを助手席側に向けて通線する。



 助手席シートを下げた時配線を挟まないように注意する。



取付位置



16mmのホールソーで穴をあける。



スイッチ本体を挿入しナットで締め付け
メインハーネスからの緑線を接続する。

黒線(アース)をオーディオ取付ビス等で固定してください。



●メインハーネスの桃線(車速信号)を車両側コネクタの桃/青線(19番)、メインハーネスの橙線とスイッチの橙線を車両側の緑線(10番)にそれぞれエレクトロタップでつないでください。
運転席スイッチの橙線はメインハーネス途中にセットしてあるエレクトロタップに繋いでください。

車速センサー線



メインハーネス桃線

メインハーネスの橙線接続



メインハーネス橙線

運転席スイッチ橙線接続



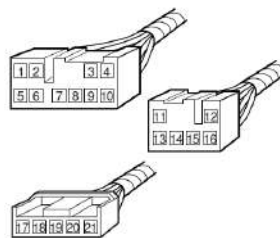
メインハーネスの橙線

運転席スイッチ橙線

●車両側の配線コネクター

※配線の色は年式により異なる場合があります。

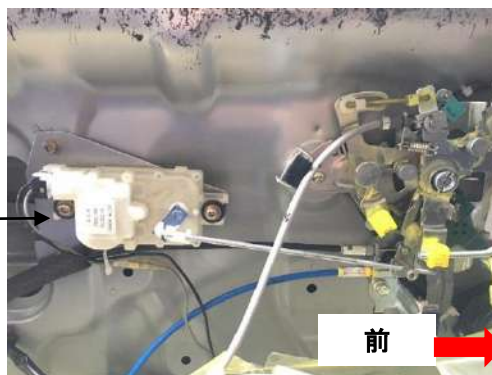
車両側から見た図



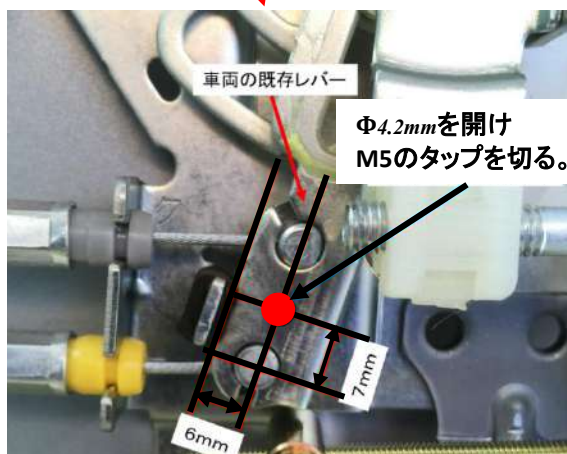
1	薄緑	フロント右スピーカー⊕側	12	黒	リア左スピーカー⊕側
2	桃	フロント左スピーカー⊕側	13	白	リア右スピーカー⊖側
3	灰	アクセサリ電源	14	アキ	アキ
4	青/黄	バックアップ電源	15	アキ	アキ
5	青	フロント右スピーカー⊖側	16	黄	リア左スピーカー⊖側
6	紫	フロント左スピーカー⊖側	17	黒	パーキングセンサー
7	茶	アース	18	アキ	アキ
8	アキ	アキ	19	桃/青	車速センサー
9	アキ	アキ	20	アキ	アキ
10	緑	イルミネーション	21	青	リバース
11	赤	リア右スピーカー⊕側			

取付全体図

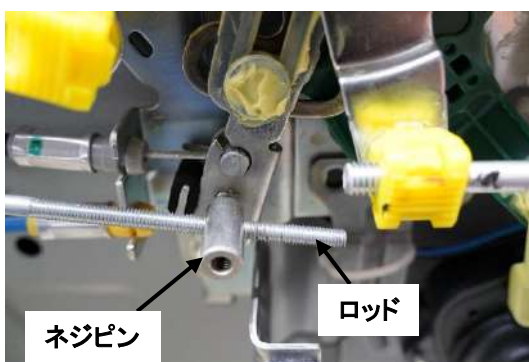
アクチュエーター取付位置

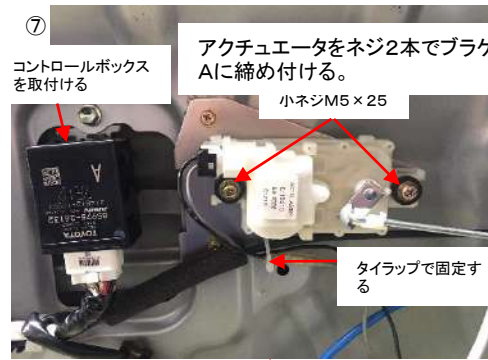
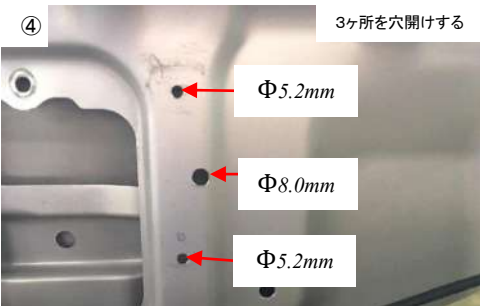
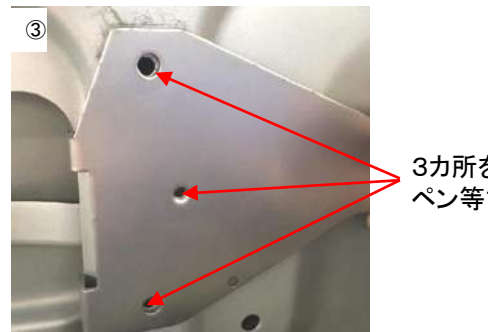
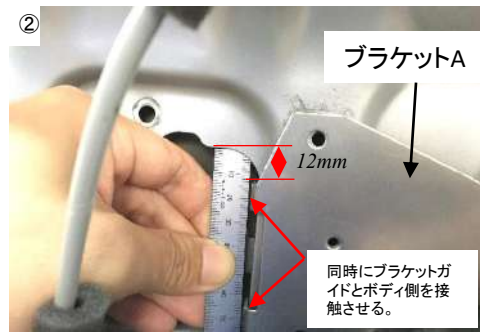


2、ロックAssy部の既存レバーに
 $\Phi 4.2mm$ を開け5mmのタップを切る

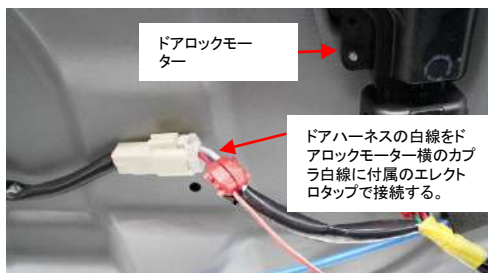


3、穴にネジピンを取付けロッドを通す





2本の配線をドアハーネスの同色と接続する。灰線は端子、黒はエレクトロタップ P、19を参照



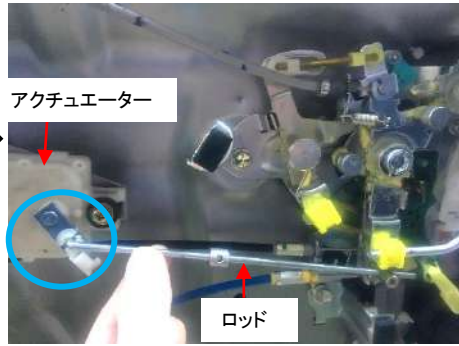
■ アクチュエータ調整

① 赤→ドアノブを開き方向に引いた状態にする。

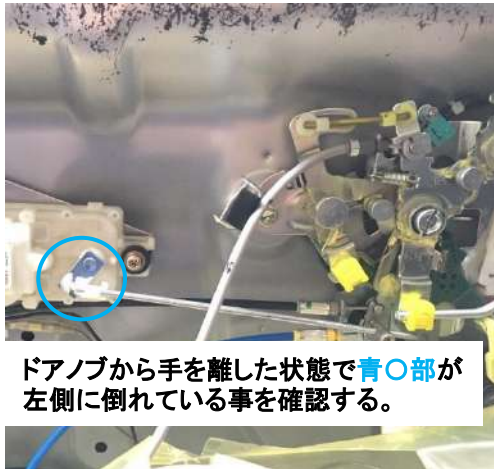


② アクチュエータレバー青○部分を右側突き当たりまで倒す。

③ 青○にロッドが入るよう長さを調整する。



■ ロッド調整後の確認点



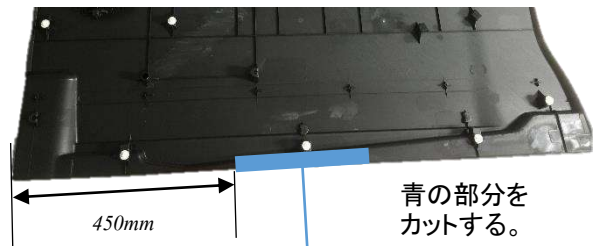
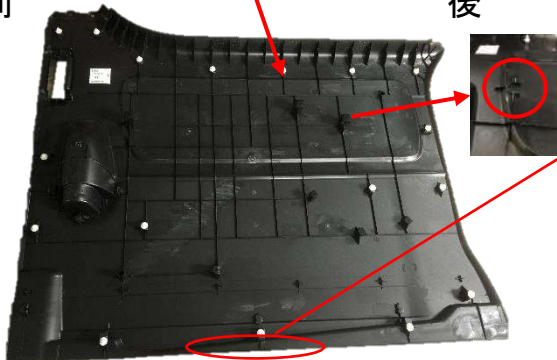
ロッド調整は入念に行なって下さい。
位置調整がずれている場合
ドア開閉不良の原因となります。

■ ドアの内張加工

アクチュエータを
取り付けした後側の
凸部をカットする。

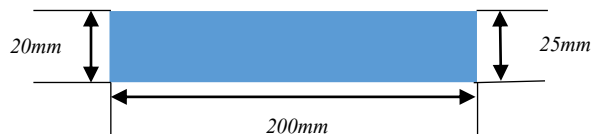
前

後



青の部分を
カットする。

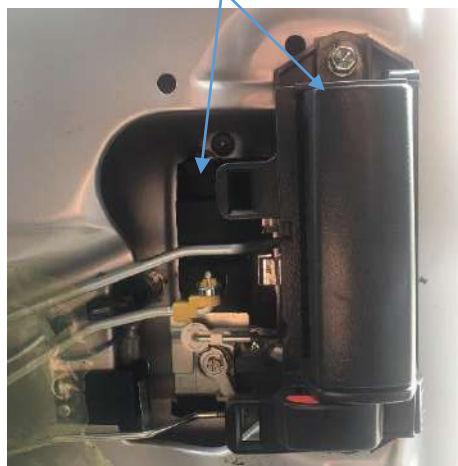
拡大図



開閉スイッチ外側取付位置



外側と内側ノブのビス4本を外して右側にずらす。



Φ19mmで穴をあける



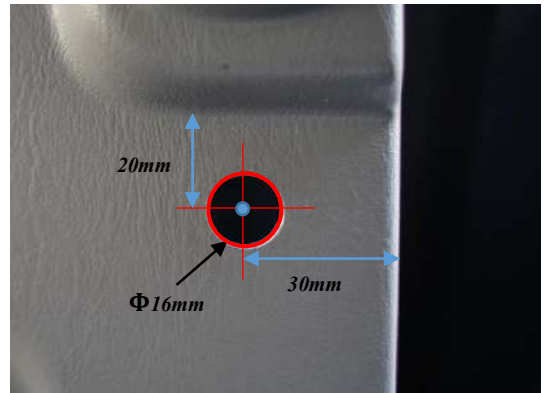
裏から付属のスパナを使いナットで固定する



内側スイッチ取付位置



内張りを外しΦ16mmの穴をあける



穴にスイッチを取付け、
裏からナットで締める。



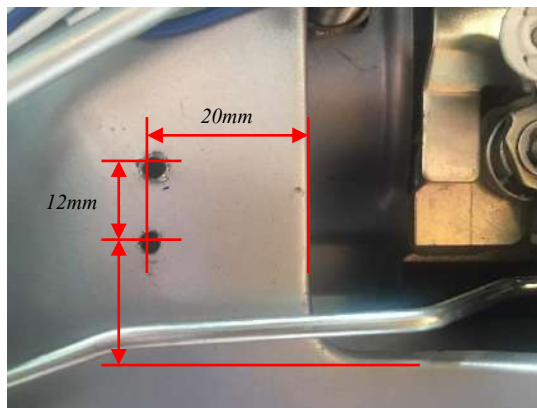
ナット



ドアロックスイッチ取付



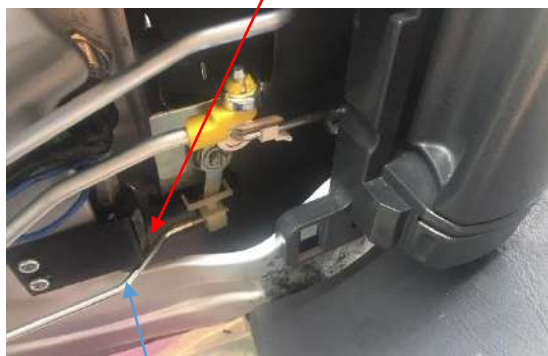
Φ3.2mmで穴をあける



写真のようにブラケットをナベタッピングビスM4×16、
M4平ワッシャで締め付ける

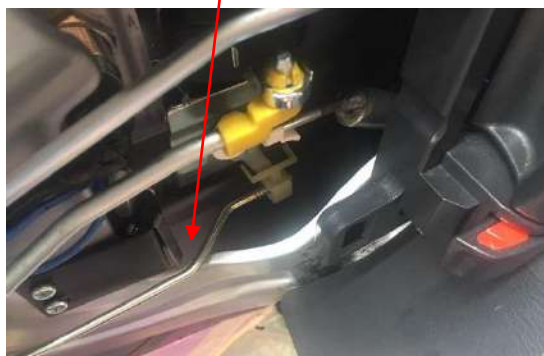


ドアロックON時、ロッドとスイッチレバーの遊びが無い事を
確認してください。



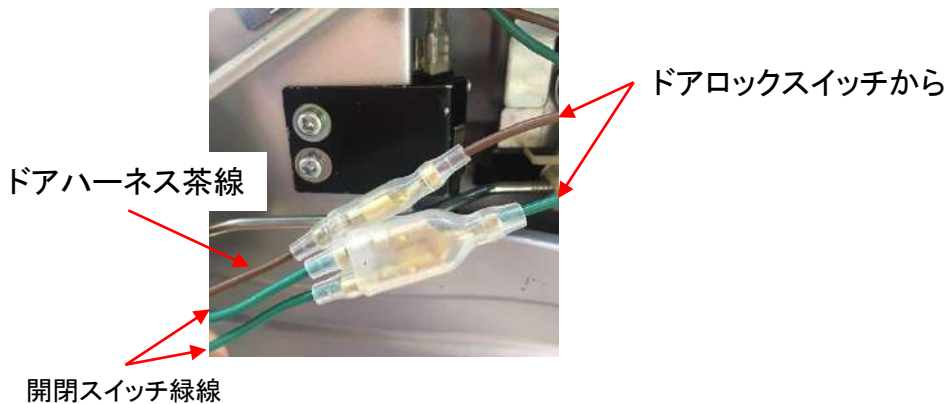
ドアロックロッド

ドアロックOFF時、ドアロックロッドが完全にスイッチレバー
から離れている事を確認してください。

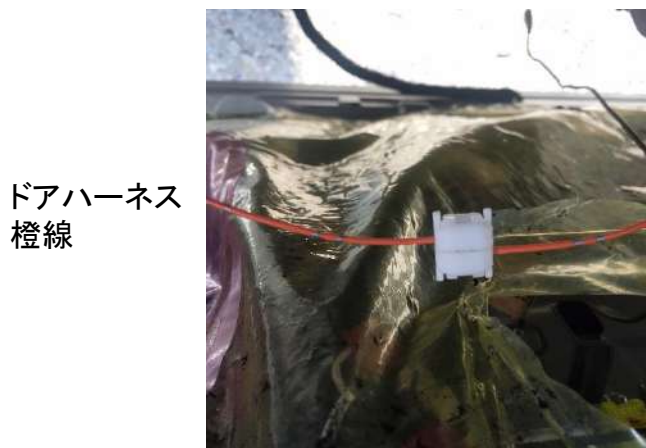


スイッチレバーがボディに干渉
していない事を確認してください。



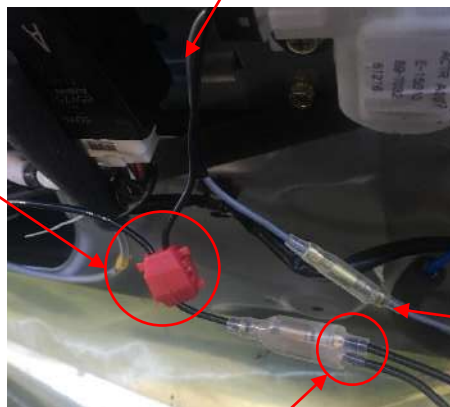


・ドアハーネス橙線と内側開閉スイッチ橙線をエレクトロタップで接続する。



アクチュエータ配線

- ・アクチュエーターからの配線黒をドアハーネスの配線黒にエレクトロタップで接続する。
- ・アクチュエータからの灰色線をドアハーネスの灰色線と接続する。

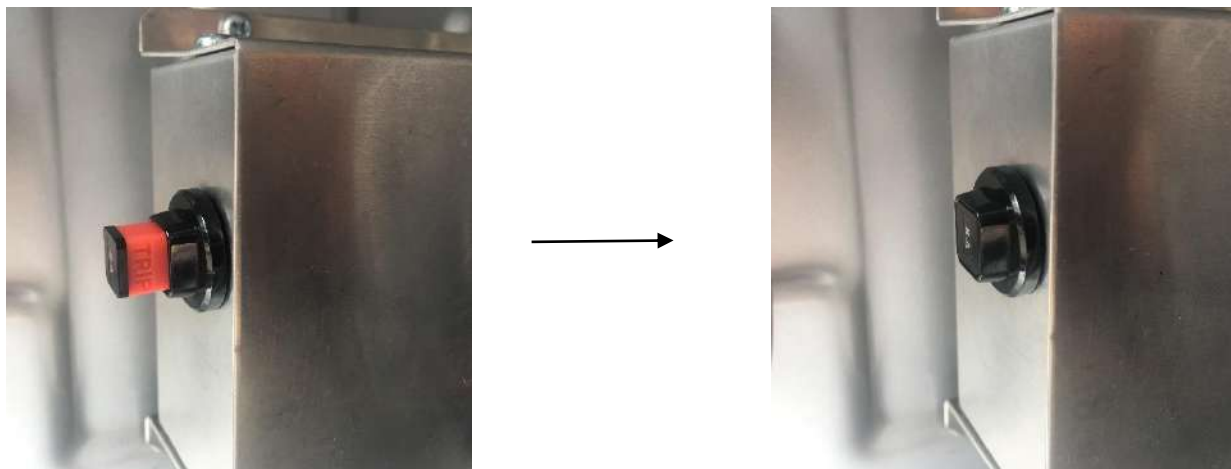


ドアハーネス灰線

- ・ドアハーネス黒線と外側、内側開閉スイッチ黒線を接続する。
- ・余った配線をタイラップでまとめる。
- ・ドアライニングを元通りに取り付ける。

注意 整備の為ドアライニングを取り外す際はプッシュスイッチの配線を引っ張らない様に注意してください。

- ・全配線取り付け後にブレーカー押し込んで作動状態にする。



- ・製品ラベルを助手席のBピラーに貼付けてください。



- ・出荷時、製品ラベルをレールユニットに貼付しておりますが製品番号の確認を容易にする為にご協力をお願いいたします。
※お問い合わせ時は、製品番号をお伝えください。

車両外側



指示

注意ラベルを貼付前にパーツクリーナー等で油分や汚れを取り除いて下さい。

車両内側

